

保護者 様

三田市立つつじが丘小学校

校長 松山 宏枝

## 震度 5 弱以上の地震発生時における対応について

陽春の候、保護者の皆さまには益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より本校教育にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本校の地震発生時における対応として、三田市教育委員会「震度 5 弱以上の地震発生時における対応」に沿って下記の通り対応していきますことをお知らせいたします。

### 記

#### **震度 5 弱以上の地震が発生した場合の対応**

学校にいるとき	保護者への引き渡しによる下校とします。時間・場所・状況等メール配信にてご連絡させていただきます。その後、速やかに学校へお迎えに来てください。
家にいるとき	学校から登校可能の連絡をメール配信等でします。それまでは「休校」とします。

(注 1) 登下校中に地震が発生した時は、「危険物が落ちてこない、倒れてこない、移動してこない安全な場所に避難し、身を伏せる。揺れが収まったら、安全を十分に確保しながら学校または自宅へ向かう(戻る)」こととします。ご家庭においても、お子様と地震が発生した際の対応について話し合ってくださいようお願いします。

(注 2) 保護者への引き渡しができるまでお子様を学校で待機させます。連絡網が寸断され、連絡が取れない場合においても、本校が地域の避難所になりますので、連絡手段や交通手段の可否にかかわらず、お子様は学校に待機させていますので、時間がかかってもお子様を迎えに来ていただくようお願いします。

(注 3) 地震発生直後は、電話回線が不通になることが想定されます。その場合、まず学校までお越しください。

(注 4) 災害情報の把握については、テレビ、ラジオ、防災防犯メール等で確認をお願いします。

(注 5) 学校園の再開については、児童・教職員の被害状況や学校施設・設備、通学路の安全確保等の状況を勘案しながら、三田市災害対策本部が判断します。学校からの連絡があってからお子様を登校させてください。